

1. 業務名

福島第一原発事故被災地域等における生物相及び土地利用・土地被覆のモニタリングとモデリングに関する研究開発

2. 所属

(ユニット名) 福島支部

(室名) 環境影響評価研究室

(施設等名) 福島支部 (住所: 福島県田村郡三春町深作 10-2 福島県環境創造センター内)

※つくば本部での勤務を希望する場合は相談に応じる。

3. 募集人数

1名

4. 業務の内容

国立環境研究所においては、福島第一原発事故に伴う避難指示区域内の生態系に関する知見を得るため、生物相及び土地利用・土地被覆の変化のモニタリング及び判別モデルの構築に関する研究を進めている。関連して、応募者は下記の研究業務に従事する。

- (1) 福島第一原発事故に伴う避難指示区域内外等における野外調査研究 (調整・諸手続き、調査機材及び得られた環境試料の輸送・保管業務を含む。)
- (2) 避難指示区域とその周辺の土地被覆・土地利用分類モデルの改良・精緻化に関する研究開発、又は土地被覆・土地利用分類モデルの持続的な運用 (機械学習モデルへの入力データの更新・管理、モデルによる予測結果の整備等) 体制構築のためのモニタリング・モデリングの自動化・効率化に関する研究開発。
- (3) 調査研究成果に関する一般向けアウトリーチ活動。

5. 必要とされる専門分野及び資格

以下の全ての要件を満たすこと。

- (1) 採用時に博士号又は修士号を有すること。あるいは相当する業績を有すること。
- (2) QGIS 又は ArcGIS 等の GIS ソフトを用いたりリモートセンシングに関する学術研究又は実務の経験 (衛星画像の幾何補正、土地被覆分類、航空写真判読等) を有すること。
- (3) Python によるプログラミングの経験を有すること。

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

7. 提出書類

- (1) 履歴書 (写真貼付、[所定の様式](#)を使用) 1部
- (2) これまでの職務・研究等の概要 (A4判で1~2枚程度) 1部
- (3) 上記 [4. 業務の内容] に対する抱負 (A4判で1~2枚程度) 1部
- (4) 所見を求めうる方2名の氏名および連絡先 1部
- (5) 研究業績目録 (原著論文、著書、総説・解説、口頭発表別に記載) 1部
- (6) 主要研究論文の別刷りまたはコピー 各1部

(応募書類の返却不可(選考後不要採用となった場合は責任を持って処分します。ただし、不採用の場合に応募書類の返却を希望する場合は、応募時に返信用封筒を同封して下さい。))

8. 応募方法

郵送による。

(封筒に朱書きで「福島の生物・土地利用モニタリング及びモデリング研究開発応募書類」と記載すること。)

9. 応募締切

随時受付、ただし適任者が見つかれば次第締め切ります。

10. 待遇等

(職種) 特別研究員又は准特別研究員

(雇用形態) フルタイム

(1日の勤務時間) 7時間45分

(時間外及び休日勤務の有無) 有

(給与) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき決定する。

基本給(日給): 准特別研究員 13,100円より

特別研究員 14,960円より (規程に基づき決定)

(その他就業関係) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規定によりご確認ください。

(参考) 国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

採用決定後のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より平成31年3月31日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により平成35年3月31日(最長更新限度)までの間に限り、年度単位での更新があり得る。

13. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所 福島支部

(住所) 〒963-7700 福島県田村郡三春町深作10-2

(ユニット名) 福島支部

(室名) 環境影響評価研究室

(氏名) 吉岡 明良

(TEL) 0247-61-6114 (6545)

(E-mail) yoshioka.akira (半角で@nies.go.jp を付けてください。)

14. 公募番号

H30-研-023